煤ヶ谷駐在所

厚木警察署
煤ヶ谷駐在所
編集＊渡部
TEL　046-223-0110

不法就労・不法滞在防止のための理解と協力の確保

◎　日本に不法入国したり、在留期間を超えて日本に滞在したりする外国人のほとんどは　不法に就労し、一部には犯罪に手を染める者もおり、日本の治安に大きな影響を及ぼしています。

　こうした不法滞在や不法就労防止のためには、県民の皆様の理解と協力が必要です。

このようなことに注意してください。

○　不法滞在、不法就労、薬物・銃器の密輸、外国人による売春・窃盗等の犯罪を見たり聞いたりしたときは、最寄りの警察署や交番・駐在所に届け出るか、110番で通報してください。

○　外国人を雇用するときは、パスポートや在留カードのコピーではなく、必ず現物を見て、在留資格、在留期限を確認してください。

　就労することが可能であるかどうか、従事する仕事の内容が適しているかどうかを判断して、不法滞在者や働くことができない在留資格（短期滞在・文化活動等）の外国人を雇用しないようにしてください。

　また、提出されるパスポートや在留カードの中には、偽造されたものや他人名義のものを使用している場合もありますので注意してください。

○　不法滞在者や働くことができない在留資格の外国人を雇用したり、密航等を手助けした場合は処罰されます。

○　不明な点については各警察署にお問い合わせください。

性犯罪被害の防止

～帰宅するとき、１人で歩くときは、周囲に警戒を～

性犯罪は、被害者を心身ともに深く傷つけ、たとえ身体の傷が癒えても被害者だけでなく、周りの家族等をも長きにわたって苦しめ続ける許しがたい犯罪です。

混雑した電車内、帰宅途中、就寝中等さまざまな場面で、被害に遭う可能性が潜んでいます。

　この季節は、性犯罪が増える傾向にあるので、次のようなことを心掛けましょう。

◎帰宅するとき　１人で歩くときは、周囲に警戒！

◎自宅に入るとき　玄関前でも要注意！

◎自宅に居るとき　ドアも窓も全て施錠！

性犯罪でお困りの女性は、最寄りの警察署または性犯罪１１０番に御相談ください。

※性犯罪１１０番
電話　０１２０ー３８ー８１０３
または
短縮ダイヤル　＃８１０３（ハートさん）

「ピーガルくん子ども安全メール」に御登録を。

子供や女性に対する犯罪等の発生情報をメール配信しています。

登録は二次元コードから登録いただくか、県警察ホームページ

https://www.police.pref.kanagawa.jp/mes/mesd5010.htm

を御覧ください。

事　件　記　録　板

４月中旬から５月中旬までの事件は、
侵入盗などの事件の発生はありませんでした。

○　今の時期は悪知恵から、コロナをネタにした特殊詐欺事件や収入の不安から窃盗、詐欺等の事件が発生する可能性があるんです。くれぐれもご注意願います。

駐在所の独り言　～コロナウイルスに負けるな。頑張ろう。ゴールはすぐそこです！！～

先日、早朝午前４時の事です。走り屋に煽られたので走り去った煽った車を注意して欲しいと若い男性２名が駐在所に飛び込んで来ました。しかも２人はマスクをせず、外出を控えようと思わない？緊急事態宣言を知らない？と思いながら、状況を聞いて、本署に報告して、最後にマスクを付け、走り屋と一緒に走らず、すぐに帰宅するように告げると、暫くして本署に苦情が入ったらしい。何故？注意されたのが気に入らない？自尊心が傷ついた？でもこれがよくある交番、駐在所の現実です。同様に医療関係者にも我儘、身勝手な偏見や差別の言動が多く、社会問題になっています。この事は、海外からも先進国日本が何故、自国民に攻撃するのかと何とも不思議さを捉えて揶揄されています。これは日本の民度の低さに笑われているのと同じで不名誉な事です。医療関係者は今、感染のリスクを抱えながら、人命を護るために自らの命を懸けて頑張って貢献されています。必死に戦う医療関係者には、攻撃しない、寧ろ感謝の気持ちを持って言葉で伝えてあげて欲しいですね。これが人としてのマナーであり社会性を持つ事でもあり、海外から揶揄されない事でもあります。私自身、医学の知識は全くないのですが、過去の子供の通う６年の学校生活で、父兄同士の交流や結び付きが非常に強くなり、父兄の多い職業が医師である事が分りました。その中で県立煤ヶ谷診療所に勤務していたＮ医師他、開業医、医大教授他、研究職の医師など、未だに深い繋がりがあります。コロナが日本に上陸してから、激務の中、大学教授も研究職の医師も普段携わらない診察にも応援に駆け付けている事を知り、本当に素晴らしいと感動しました。今医師の願いは、発症を如何に遅らせられるかのようです。その理由は流行を遅らせる事によって徐々に薬の開発や人工呼吸器を増やすなど、医療キャパシティを上げて、しっかりと治療していくという考えのようです。今一番大切な事は医療崩壊させない事です。その為にウイルスを蔓延させないと同等に大切な事があります。それは医師の精神的負担を軽減させて、激務の中、長く従事して頂く事で収束を図る事です。特に医師や家族、医療周辺従事者に誹謗中傷、差別、クレームをなくす事も大切な事は言うまでもありません。これは日本医師会の総意であり、政府も応援してます。医師は人格者が多く、決して愚痴を溢さないのですが、「今、苦しい事は誹謗中傷ですかね」と聞くと「まあ、そうですかね」と簡単に濁されましたが、これが愚痴なんて溢してられないと収束への強い願いなんだと思いました。今一番活躍の HERO は医療関係者です。皆で応援していきましょう。

煤ヶ谷駐在所だより　　　令和２年６月